◆ 第２期北海道自転車利活用推進計画　推進管理表

資料２－１

１　自転車関連施策

知る
使う

［展開方向Ⅰ］
自転車の魅力を生かした多様なサイクルスタイルの実現

自転車が持つ幅広い魅力や価値を生かし、生活の様々なシーンでもっと利用されるよう、自転車を活用した多様なライフスタイルなどについて、普及啓発を図ります。

自転車利用促進に関する普及啓発・活用の推進

年度	事業等	概　　要	推進状況	予算額（千円）
Ｒ３	自転車活用等促進事業 [総合政策部]	北海道自転車条例の目的に掲げる自転車の活用と安全利用を推進するため、広く道民等の理解を図るとともに、国・市町村・関係団体と連携体制を構築し、健康増進やサイクルツーリズムによる観光振興等を図る。	・テレビCM等、マスメディアを活用した普及啓発、情報発信を実施 ・「もっと、自転車北海道。」公式インスタグラムにて、「＃おすすめスポット応援」キャンペーンを実施 ・自転車関連施策の効果的な推進のため、関係機関・団体で構成する北海道自転車活用等推進連携会議（書面）や関係者との意見交換会を開催	12,996
	シェアサイクルの利用促進 [総務部・総合政策部]	日常生活における身近な交通手段や健康増進のための取組など、自転車の更なる利用促進を図るため、シェアサイクルの利用を促進する。	・サイクルシェアリング事業者「特定非営利活動法人ポロクル」に対し、庁舎敷地内にサイクルポート（30台分）の設置を許可	―
	道民の健康づくり推進事業 [保健福祉部]	健康を維持するための運動量の確保や、運動習慣定着化のための手段としての自転車利用に関する情報提供。	・健康づくりのための身体活動指針（2013）の普及啓発 ・ほっかいどう健康づくりtwitterを通じた情報提供	4,461
	ＡＴ受入体制整備事業費 [経済部]	本道の魅力を活かしたサイクルツーリズムを推進するため、自転車輸送方法の検証や周遊拠点の整備、人材育成等を実施する。	・Ｒ元年度事業で構築した道内サイクリングコース等のＤＢの情報更新を行った ・公共交通機関を活用した自転車の輸送方法の検証をモニターツアー等の実施を通じて検討 ・サイクルツーリズムの普及・啓発を目的としたセミナー等の開催 ・道内におけるサイクリング周遊拠点整備のため、サイクルラック等の設置を支援	18,873
	交通安全対策推進事業（高齢者の自転車安全利用） [環境生活部]	交通事故のない安全で安心な社会を目指し、事故の発生実態を踏まえた対策を実施する。	・高齢者に交通安全の声かけ等を行ってもらう「シルバーアドバイザーの店」に配付する「交通安全アドバイス事例集」にひと声アドバイスを掲載	4,101
	交通安全対策推進事業（自転車の交通事故防止） [環境生活部]	交通事故のない安全で安心な社会を目指し、事故の発生実態を踏まえた対策を実施する。	・保護者を含む児童・生徒向けに自転車の交通ルールなどを示したリーフレットを作成し、学校に配布	60,730

年度	事業等	概　　要	推進状況	予算額（千円）
	自転車の安全利用の促進 [環境生活部]	交通安全意識の向上に資する普及啓発の推進や自転車利用者に対する指導・取締りの実施により、自転車の安全利用を促進する。	・自転車指導啓発重点地区・路線における啓発活動及び指導取締りの実施 ・ＳＮＳを活用した自転車安全利用にかかる投稿、動画配信を実施。 ・関係機関・団体と連携しヘルメットモデル校（小学校１校）を設定、生徒にヘルメットを贈呈。	―
	自転車活用推進計画策定の促進 [総合政策部]	自転車活用推進法に基づき、自転車の活用を推進することを目的に、市町村が策定する自転車活用推進計画の策定を促進する。	・市町村への策定状況・策定予定時期の把握 ・市町村担当者を対象とした担当者WEB会議を開催	―
	自転車ネットワーク計画策定の促進 [総合政策部・建設部]	安全で快適な自転車通行空間を効果的、効率的に整備することを目的に、市町村が策定する自転車ネットワーク計画の策定を促進する。	・市町村への策定状況・策定予定時期の把握 ・市町村担当者を対象とした担当者WEB会議を開催 ・市町村への情報提供の実施	―
Ｒ４	自転車活用等促進事業 [総合政策部]	北海道自転車条例の目的に掲げる自転車の活用と安全利用を推進するため、広く道民等の理解を図るとともに、国・市町村・関係団体と連携体制を構築し、健康増進やサイクルツーリズムによる観光振興等を図る。	・道内のサイクルルートの魅力発信や環境負荷低減体験型のＰＲイベントを開催（全道14か所） ・クラウドファンディング（ＣＦ）の活用によるモデル的な自転車利用環境の整備 ・「もっと、自転車北海道。」公式インスタグラムによるハッシュタグキャンペーンの継続的な展開	12,990
	自転車活用推進計画策定の促進 [総合政策部]	自転車活用推進法に基づき、自転車の活用を推進することを目的に、市町村が策定する自転車活用推進計画の策定を促進する。	・道内11市町村（今年度中の策定予定含む）が自転車活用推進計画を策定	―
	シェアサイクルの利用促進 [総務部・総合政策部]	日常生活における身近な交通手段や健康増進のための取組など、自転車の更なる利用促進を図るため、シェアサイクルの利用を促進する。	・サイクルシェアリング事業者「特定非営利活動法人ポロクル」に対し、庁舎敷地内にサイクルポート(30台分）の設置を許可	―
	自転車ネットワーク計画策定の促進 [総合政策部・建設部]	安全で快適な自転車通行空間を効果的、効率的に整備することを目的に、市町村が策定する自転車ネットワーク計画の策定を促進する。	・市町村の策定状況・策定予定時期の把握 ・市町村の情報提供の実施	―
	道民の健康づくり推進事業 [保健福祉部]	健康を維持するための運動量の確保や、運動習慣定着化のための手段としての自転車利用に関する情報提供。	・健康づくりのための身体活動指針（2013）の普及啓発 ・ほっかいどう健康づくりtwitterを通じた情報提供	4,268
	アドベンチャートラベル推進事業費 [経済部]	本道のサイクルツーリズムを推進するため、道内サイクリングルートの整備や人材育成等を行うとともに、道内外への情報発信を実施する。	・本道におけるアドベンチャートラベルの魅力を発信するポータルサイトや映像制作事業において、サイクリングツアー等の情報を盛り込み発信	147,423 （内数）
Ｒ５	自転車活用等促進事業 [総合政策部]	北海道自転車条例の目的に掲げる自転車の活用と安全利用を推進するため、広く道民等の理解を図るとともに、国・市町村・関係団体と連携体制を構築し、健康増進やサイクルツーリズムによる観光振興等を図る。	・自転車利活用促進PRのための大規模体験型イベントを開催（札幌市内） ・サイクルオアシスマップの製作及び活用 ・「もっと、自転車北海道。」公式インスタグラム等を活用した普及啓発、情報発信	11,280
	自転車活用推進計画策定の促進 [総合政策部]	自転車活用推進法に基づき、自転車の活用を推進することを目的に、市町村が策定する自転車活用推進計画の策定を促進する。	・札幌市、音更町、幕別町など道内の７市６町１村にて、自転車活用推進計画を策定	―

年度	事業等	概　　要	推進状況	予算額（千円）
	シェアサイクルの利用促進 [総務部・総合政策部]	日常生活における身近な交通手段や健康増進のための取組など、自転車の更なる利用促進を図るため、シェアサイクルの利用を促進する。	・札幌市のサイクルシェアリング事業者「特定非営利活動法人ポロクル」に対し、庁舎敷地にサイクルポート(40台分）の設置を許可。道HP等で案内し利用を促進	―
	自転車ネットワーク計画策定の促進 [総合政策部・建設部]	安全で快適な自転車通行空間を効果的、効率的に整備することを目的に、市町村が策定する自転車ネットワーク計画の策定を促進する。	・市町村への策定状況・策定予定時期の把握 ・市町村への情報提供の実施	―
	道民の健康づくり推進事業 [保健福祉部]	健康を維持するための運動量の確保や、運動習慣定着化のための手段としての自転車利用に関する情報提供。	・健康づくりのための身体活動指針（2013）の普及啓発 ・ほっかいどう健康づくりＸを通じた情報提供	4,139
Ｒ６	自転車活用等促進事業 [総合政策部]	北海道自転車条例の目的に掲げる自転車の活用と安全利用を推進するため、広く道民等の理解を図るとともに、国・市町村・関係団体と連携体制を構築し、健康増進やサイクルツーリズムによる観光振興等を図る。	・自転車利活用を促進するための大規模体験型イベントを開催（帯広市） ・自転車インフルエンサーを活用したナショナルサイクルルートトカプチ400等道内の自転車環境の発信	10,562
	自転車活用推進計画策定の促進 [総合政策部]	自転車活用推進法に基づき、自転車の活用を推進することを目的に、市町村が策定する自転車活用推進計画の策定を促進する。	・倶知安町、増毛町、中札内村など道内の７市８町２村にて、自転車活用推進計画を策定	―
	シェアサイクルの利用促進 [総務部・総合政策部・環境生活部]	日常生活における身近な交通手段や健康増進のための取組など、自転車の更なる利用促進を図るため、シェアサイクルの利用を促進する。	・道内のサイクルシェアリング事業者「特定非営利活動法人ポロクル」「北海道エネルギー株式会社」に対し、道有施設敷地にサイクルポートの設置を許可。道HP等で案内し利用を促進	―
	自転車ネットワーク計画策定の促進 [総合政策部・建設部]	安全で快適な自転車通行空間を効果的、効率的に整備することを目的に、市町村が策定する自転車ネットワーク計画の策定を促進する。	・市町村への策定状況・策定予定時期の把握 ・市町村への情報提供の実施	―
	道民の健康づくり推進事業 [保健福祉部]	健康を維持するための運動量の確保や、運動習慣定着化のための手段としての自転車利用に関する情報提供。	・健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023の普及啓発 ・ほっかいどう健康づくりＸを通じた情報提供	5,012

年度	事業等	概　　要	推進状況	予算額（千円）
Ｒ７	自転車活用等促進事業 [総合政策部]	北海道自転車条例の目的に掲げる自転車の活用と安全利用を推進するため、広く道民等の理解を図るとともに、国・市町村・関係団体と連携体制を構築し、健康増進やサイクルツーリズムによる観光振興等を図る。	・自転車利活用を促進するための大規模体験型イベントを開催（音更町） ・自転車利活用を促進するためのシェアサイクル試乗体験イベントを開催（札幌市） ・「もっと、自転車北海道。」公式インスタグラム等を活用した普及啓発、情報発信	10,562
	自転車活用推進計画策定の促進 [総合政策部]	自転車活用推進法に基づき、自転車の活用を推進することを目的に、市町村が策定する自転車活用推進計画の策定を促進する。	・R7.3現在、道内17市町村が自転車活用推進計画を策定（R8.3月末の策定市町村数については照会中）	―
	シェアサイクルの利用促進 [総務部・総合政策部]	日常生活における身近な交通手段や健康増進のための取組など、自転車の更なる利用促進を図るため、シェアサイクルの利用を促進する。	・道内サイクルシェアリング事業者「特定非営利活動法人ポロクル」に対し、道有施設敷地にサイクルポートの設置を許可。	―
	自転車ネットワーク計画策定の促進 [総合政策部・建設部]	安全で快適な自転車通行空間を効果的、効率的に整備することを目的に、市町村が策定する自転車ネットワーク計画の策定を促進する。	・市町村への策定状況・策定予定時期の把握 ・市町村への情報提供の実施	―
	道民の健康づくり推進事業 [保健福祉部]	健康を維持するための運動量の確保や、運動習慣定着化のための手段としての自転車利用に関する情報提供。	・健康増進普及月間におけるスマート・ライフ・プロジェクト（身体活動・運動等）の普及啓発 ・ほっかいどう健康づくりＸを通じた情報提供	4,984

自転車利用環境の整備の推進

年度	事業等	概　　要	推進状況	予算額（千円）
Ｒ３	自転車活用等促進事業（再掲） [総合政策部]	北海道自転車条例の目的に掲げる自転車の活用と安全利用を推進するため、広く道民等の理解を図る。	・テレビCM等、マスメディアを活用した普及啓発、情報発信を実施 ・「もっと、自転車北海道。」公式インスタグラムにて、「＃おすすめスポット応援」キャンペーンを実施 ・自転車関連施策の効果的な推進のため、関係機関・団体で構成する北海道自転車活用等推進連携会議（書面）や関係者との意見交換会を開催	12,996
	自転車活用推進計画策定の促進（再掲） [総合政策部]	自転車活用推進法に基づき、自転車の活用を推進することを目的に、市町村が策定する自転車活用推進計画の策定を促進する。	・市町村の策定状況・策定予定時期の把握 ・市町村担当者を対象とした担当者WEB会議を開催	―
	自転車ネットワーク計画策定の促進（再掲） [総合政策部・建設部]	安全で快適な自転車通行空間を効果的、効率的に整備することを目的に、市町村が策定する自転車ネットワーク計画の策定を促進する。	・市町村の策定状況・策定予定時期の把握 ・市町村担当者を対象とした担当者WEB会議を開催 ・市町村への情報提供の実施	―
	大規模自転車道の整備 [建設部]	自然公園、名勝、観光施設等を結ぶ大規模自転車道線（道内10コース）の整備を推進する。	・札幌恵庭自転車道線（路盤舗装工） ・支笏湖公園自転車道線（路盤舗装工）	―
	安全で快適な自転車通行空間の整備 [建設部]	市町村が作成した自転車ネットワーク計画に基づく安全で快適な自転車通行空間の整備の推進	・矢羽根型路面表示等の実施（石狩市・旭川市）	―
	生活道路における交通安全対策の実施 [建設部・警察本部]	生活道路における通過交通の抑制など、自転車通行空間の整備について総合的な取組を実施する。	・ゾーン３０の整備 ・規制標識の高輝度化、規制標示の塗り替え整備	―

年度	事業等	概　　要	推進状況	予算額（千円）
Ｒ４	自転車活用等促進事業（再掲） [総合政策部]	北海道自転車条例の目的に掲げる自転車の活用と安全利用を推進するため、広く道民等の理解を図る。	・道内のサイクルルートの魅力発信や環境負荷低減体験型のＰＲイベントを開催（全道14か所） ・クラウドファンディング（ＣＦ）の活用によるモデル的な自転車利用環境の整備 ・「もっと、自転車北海道公式インスタグラムによるハッシュタグキャンペーンの継続的な展開	12,990
	自転車活用推進計画策定の促進（再掲） [総合政策部]	自転車活用推進法に基づき、自転車の活用を推進することを目的に、市町村が策定する自転車活用推進計画の策定を促進する。	・道内11市町村（今年度中の策定予定含む）が自転車活用推進計画を策定	―
	生活道路における交通安全対策の実施 [建設部]	生活道路における通過交通の抑制など、自転車等の交通安全の向上を図る。	・区画線等の整備	―
	生活道路における交通安全対策の実施 [警察本部]	生活道路における通過交通の抑制など、自転車通行空間の整備について総合的な取組を実施する。	・ゾーン３０の整備 ・規制標識の高輝度化、規制標示の塗り替え	―
	自転車ネットワーク計画策定の促進（再掲） [建設部]	安全で快適な自転車通行空間を効果的、効率的に整備することを目的に、市町村が策定する自転車ネットワーク計画の策定を促進する。	・市町村へ策定状況･策定予定時期の把握 ・市町村へ情報提供の実施	―
	大規模自転車道の整備 [建設部]	自然公園、名勝、観光施設等を結ぶ大規模自転車道線（道内10コース）の整備を推進する。	・札幌恵庭自転車道線の整備用地買収の実施など（北広島工区）ルート検討中（恵庭工区）	―
	安全で快適な自転車通行空間の整備 [建設部]	市町村が作成した自転車ネットワーク計画に基づく安全で快適な自転車通行空間の整備の推進。	・矢羽根型路面表示等の実施（石狩市・旭川市）	―
Ｒ５	自転車活用等促進事業（再掲） [総合政策部]	北海道自転車条例の目的に掲げる自転車の活用と安全利用を推進するため、広く道民等の理解を図る。	・自転車利活用促進PRのための大規模体験型イベントを開催（札幌市内） ・サイクルオアシスマップの製作及び活用 ・「もっと、自転車北海道。」公式インスタグラム等を活用した普及啓発、情報発信	11,280
	自転車活用推進計画策定の促進（再掲） [総合政策部]	自転車活用推進法に基づき、自転車の活用を推進することを目的に、市町村が策定する自転車活用推進計画の策定を促進する。	・札幌市、音更町、幕別町など道内の７市６町１村にて、自転車活用推進計画を策定	―
	生活道路における交通安全対策の実施 [建設部]	生活道路における通過交通の抑制など、自転車等の交通安全の向上を図る。	・区画線等の整備	―
	生活道路における交通安全対策の実施 [警察本部]	生活道路における速度抑制などの対策を実施	・ゾーン３０の整備 ・規制標識の高輝度化、規制標示の塗り替え	―
	自転車ネットワーク計画策定の促進（再掲） [建設部]	安全で快適な自転車通行空間を効果的、効率的に整備することを目的に、市町村が策定する自転車ネットワーク計画の策定を促進する。	・市町村への策定状況・策定予定時期の把握 ・市町村への情報提供の実施	―
	大規模自転車道整備 [建設部]	自然公園、名勝、観光施設等を結ぶ大規模自転車道線（道内10コース）の整備を推進する。	・札幌恵庭自転車道線の整備 用地買収の実施など（北広島工区） ルート決定（恵庭工区）	―
	安全で快適な自転車通行空間の整備 [建設部]	市町村が作成した自転車ネットワーク計画に基づく安全で快適な自転車通行空間の整備の推進。	・矢羽根型路面表示等の実施（石狩市・旭川市）	―

年度	事業等	概　　要	推進状況	予算額（千円）
Ｒ６	自転車活用等促進事業（再掲） [総合政策部]	北海道自転車条例の目的に掲げる自転車の活用と安全利用を推進するため、広く道民等の理解を図る。	・自転車利活用を促進するための大規模体験型イベントを開催（帯広市） ・自転車インフルエンサーを活用したナショナルサイクルルートトカプチ400等道内の自転車環境の発信	10,562
	自転車活用推進計画策定の促進（再掲） [総合政策部]	自転車活用推進法に基づき、自転車の活用を推進することを目的に、市町村が策定する自転車活用推進計画の策定を促進する。	・倶知安町、増毛町、中札内村など道内の７市８町２村にて、自転車活用推進計画を策定	―
	生活道路における交通安全対策の実施 [建設部]	生活道路における通過交通の抑制など、自転車等の交通安全の向上を図る。	・区画線等の整備	―
	生活道路における交通安全対策の実施 [警察本部]	生活道路における速度抑制などの対策を実施	・ゾーン３０の整備 ・規制標識の高輝度化、規制標示の塗り替え	―
	自転車ネットワーク計画策定の促進（再掲） [建設部]	安全で快適な自転車通行空間を効果的、効率的に整備することを目的に、市町村が策定する自転車ネットワーク計画の策定を促進する。	・市町村への策定状況・策定予定時期の把握 ・市町村への情報提供の実施	―
	大規模自転車道整備 [建設部]	自然公園、名勝、観光施設等を結ぶ大規模自転車道線（道内10コース）の整備を推進する。	札幌恵庭自転車道線 ・北広島工区：路盤・舗装工L=270m、橋梁下部工（A2、P1）、上部工製作 ・恵庭工区　：橋梁下部工（A1、A2）	―
	安全で快適な自転車通行空間の整備 [建設部]	市町村が作成した自転車ネットワーク計画に基づく安全で快適な自転車通行空間の整備の推進。	・矢羽根型路面表示等の実施（旭川市）	―
Ｒ７	自転車活用等促進事業（再掲） [総合政策部]	北海道自転車条例の目的に掲げる自転車の活用と安全利用を推進するため、広く道民等の理解を図る。	・自転車利活用を促進するための大規模体験型イベントを開催（音更町） ・自転車利活用を促進するためのシェアサイクル試乗体験イベントを開催（札幌市） ・「もっと、自転車北海道。」公式インスタグラム等を活用した普及啓発、情報発信	10,562
	自転車活用推進計画策定の促進（再掲） [総合政策部]	自転車活用推進法に基づき、自転車の活用を推進することを目的に、市町村が策定する自転車活用推進計画の策定を促進する。	・R7.3月末現在、道内17市町村が自転車活用推進計画を策定（R8.3月末の策定市町村数については照会中）	―
	生活道路における交通安全対策の実施 [建設部]	生活道路における通過交通の抑制など、自転車等の交通安全の向上を図る。	・区画線等の整備	―
	生活道路における交通安全対策の実施 [警察本部]	生活道路における速度抑制などの対策を実施	・ゾーン３０の整備 ・規制標識の高輝度化、規制標示の塗り替え整備	―
	自転車ネットワーク計画策定の促進（再掲） [建設部]	安全で快適な自転車通行空間を効果的、効率的に整備することを目的に、市町村が策定する自転車ネットワーク計画の策定を促進する。	・市町村への策定状況・策定予定時期の把握 ・市町村への情報提供の実施	―
	大規模自転車道整備 [建設部]	自然公園、名勝、観光施設等を結ぶ大規模自転車道線（道内10コース）の整備を推進する。	札幌恵庭自転車道線 ・北広島工区 橋梁下部工(A1)、道路土工 L=210m ・恵庭工区 路盤工･舗装工 L=800m、橋梁下部工(A1・A2)	―
	安全で快適な自転車通行空間の整備 [建設部]	市町村が作成した自転車ネットワーク計画に基づく安全で快適な自転車通行空間の整備の推進。	・矢羽根型路面表示等の実施　（旭川市）	―

安全
安心

[展開方向Ⅱ]
自転車を安全で安心に利用することのできる環境の構築

自転車利用者はもとより、歩行者や自動車利用者を含む全ての人々が、交通ルールやマナーなどを遵守し、誰もが安全かつ快適に自転車を利用できる環境の整備を図ります。

交通安全教育の推進

年度	事業等	概　　要	推進状況	予算額（千円）
Ｒ３	自転車活用等促進事業（再掲） [総合政策部]	北海道自転車条例の目的に掲げる自転車の活用と安全利用を推進するため、広く道民等の理解を図る。	・テレビCM等、マスメディアを活用した普及啓発、情報発信を実施 ・「もっと、自転車北海道。」公式インスタグラムにおいて、「＃おすすめスポット応援」キャンペーンを実施 ・自転車関連施策の効果的な推進のため、関係機関・団体で構成する北海道自転車活用等推進連携会議（書面）や関係者との意見交換会を開催	12,996
	ＡＴ受入体制整備事業費（再掲） [経済部]	本道の魅力を活かしたサイクルツーリズムを推進するため、自転車輸送方法の検証や周遊拠点の整備、人材育成等を実施する。	・Ｒ元年度事業で構築した道内サイクリングコース等のＤＢの情報更新を行った ・公共交通機関を活用した自転車の輸送方法の検証をモニターツアー等の実施を通じて検討 ・サイクルツーリズムの普及・啓発を目的としたセミナー等の開催 ・道内におけるサイクリング周遊拠点整備のため、サイクルラック等の設置を支援	18,873
	交通安全対策推進事業（高齢者の自転車安全利用） [環境生活部]	交通事故のない安全で安心な社会を目指し、事故の発生実態を踏まえた対策を実施する。	・高齢者に交通安全の声かけ等を行ってもらう「シルバーアドバイザーの店」に配付する「交通安全アドバイス事例集」にひと声アドバイスを掲載	4,101
	交通安全対策推進事業（自転車の交通事故防止） [環境生活部]		・保護者を含む児童・生徒向けに自転車の交通ルールなどを示したリーフレットを作成し、学校に配布	60,730
	自転車の安全利用の促進 [環境生活部]	ヘルメット着用の働きかけの強化などを含む、交通安全意識の向上に資する普及啓発の推進や自転車利用者に対する指導・取締りの実施により、自転車の安全利用を促進する。	・自転車指導啓発重点地区・路線における啓発活動及び指導取締りの実施 ・ＳＮＳを活用した自転車安全利用にかかる投稿、動画配信を実施。 ・関係機関・団体と連携しヘルメットモデル校（小学校１校）を設定、全校生徒にヘルメットを贈呈。	―
	交通安全教育の推進 [道教委]	警察などと連携した児童生徒の体験型交通安全教育の推進及び北海道自転車条例の周知の徹底。	・ヘルメット着用や自転車損害賠償保険等への加入等、自転車の安全利用に係る通知を発出 ・学校安全推進会議を開催し、警察等と連携した体験型交通安全教育を推進・「安全教育実践事例集」を作成し、交通安全教育の先進事例を普及	―
Ｒ４	交通安全対策推進事業（高齢者の自転車安全利用） [環境生活部]	交通事故のない安全で安心な社会を目指し、事故の発生実態を踏まえた対策を実施する。	・高齢者に交通安全の声かけ等を行ってもらう「シルバーアドバイザーの店」に配付する「交通安全アドバイス事例集」や交通事故防止リーフレットにひと声アドバイスを掲載	3,901
	交通安全対策推進事業（自転車の交通事故防止） [環境生活部]		・保護者を含む児童・生徒向けに自転車の交通ルールなどを示したリーフレットの作成及び学校への配布	60,730

年度	事業等	概　　要	推進状況	予算額（千円）
	自転車の安全利用の促進 [環境生活部]	ヘルメット着用の働きかけの強化などを含む、交通安全意識の向上に資する普及啓発の推進や自転車利用者に対する指導・取締りの実施により、自転車の安全利用を促進する。	・ＳＮＳを活用した自転車安全利用にかかる投稿、動画配信を実施。 ・ＮＰＯ法人ポロクルと連携したヘルメット着用モニター事業の実施	―
	自転車の安全利用の促進 [警察本部]		・自転車指導啓発重点地区・路線における啓発活動及び指導取締りの実施 ・ＳＮＳを活用した自転車安全利用にかかる投稿、動画配信を実施。 ・関係機関・団体と連携し、ヘルメットモデル校等を指定、生徒にヘルメットを贈呈。	―
	交通安全教育の推進 [道教委]	警察などと連携した児童生徒の体験型交通安全教育の推進及び北海道自転車条例の周知の徹底。	・ヘルメット着用や自転車損害賠償保険等への加入等、自転車の安全利用に係る通知を発出 ・学校安全推進会議を開催し、警察等と連携した体験型交通安全教育を推進 ・「安全教育実践事例集」を作成し、交通安全教育の先進事例を普及	―
Ｒ５	交通安全対策推進事業（高齢者の自転車安全利用） [環境生活部]	交通事故のない安全で安心な社会を目指し、事故の発生実態を踏まえた対策を実施する。	・高齢者に交通安全の声かけ等を行ってもらう「シルバーアドバイザーの店」に配付する「交通安全アドバイス事例集」や交通事故防止リーフレットにひと声アドバイスを掲載	1,431
	交通安全対策推進事業（自転車の交通事故防止） [環境生活部]		・保護者を含む児童・生徒向けに自転車の交通ルールなどを示したリーフレットの作成及び学校への配布	16,261
	自転車の安全利用の促進 [環境生活部]	ヘルメット着用の働きかけの強化などを含む、交通安全意識の向上に資する普及啓発の推進や自転車利用者に対する指導・取締りの実施により、自転車の安全利用を促進する。	・期別の交通安全運動、サイクルセーフティキャンペーン、自転車安全日における街頭啓発の実施 ・自転車VRや自転車シミュレータ等を利用した参加・体験・実践型の自転車教育の実施 ・交通安全運動期間中におけるパネル展の実施 ・ＳＮＳを活用した自転車安全利用にかかる投稿、動画配信を実施。 ・ＮＰＯ法人ポロクルと連携したヘルメット着用モニター事業の実施	―
	自転車の安全利用の促進 [警察本部]		・ＳＮＳを活用した自転車安全利用にかかる投稿、動画配信を実施 ・自転車指導啓発重点地区・路線における啓発活動及び指導取締りの実施 ・関係機関・団体と連携し、ヘルメットモデル校等を指定、生徒にヘルメットを贈呈	―
	交通安全教育の推進 [警察本部]	道教委などと連携した児童生徒の体験型交通安全教育の推進及び北海道自転車条例の周知の徹底。	・関係機関・団体と連携したスケアード・ストレイト教育技法による交通安全教室の実施 ・自転車シミュレーターやコースを活用した参加・体験型の交通安全教室の実施	―
	交通安全教育の推進 [道教委]	発達段階に応じた交通ルールや自転車の乗車等安全に関する知識・技術を身に付けることができるよう交通安全教育を実施する。	・ヘルメット着用や自転車損害賠償保険等への加入等、自転車の安全利用に係る通知を発出 ・学校安全推進会議を開催し、警察等と連携した体験型交通安全教育や児童生徒自らが積極的に学ぶ交通安全教育を推進 ・「安全教育実践事例集」を作成し、交通安全教育の先進事例を普及	―

年度	事業等	概　　要	推進状況	予算額（千円）
Ｒ６	交通安全対策推進事業（高齢者の自転車安全利用） [環境生活部]	交通事故のない安全で安心な社会を目指し、事故の発生実態を踏まえた対策を実施する。	・高齢者に交通安全の声かけ等を行ってもらう「シルバーアドバイザーの店」に配付する「交通安全アドバイス事例集」や交通事故防止リーフレットにひと声アドバイスを掲載	4,208
	交通安全対策推進事業（自転車の交通事故防止） [環境生活部]		・保護者を含む児童・生徒向けに自転車の交通ルールなどを示したリーフレットの作成及び学校への配布	65,740
	自転車の安全利用の促進 [環境生活部]	ヘルメット着用の働きかけの強化などを含む、交通安全意識の向上に資する普及啓発の推進や自転車利用者に対する指導・取締りの実施により、自転車の安全利用を促進する。	・期別の交通安全運動、サイクルセーフティキャンペーン、自転車安全日における街頭啓発の実施 ・高校生を対象とした自転車安全利用講習会（サイクルセーフティキャンペーン）の実施 ・自転車VRや自転車シミュレータ等を利用した参加・体験・実践型の自転車教育の実施 ・交通安全運動期間中におけるパネル展の実施 ・ＳＮＳを活用した自転車安全利用にかかる投稿、動画配信を実施。 ・ＮＰＯ法人ポロクルと連携したヘルメット着用モニター事業の実施	―
	自転車の安全利用の促進 [警察本部]		・自転車指導啓発重点地区・路線における啓発活動及び指導取締りの実施 ・札幌駅前における啓発活動及び指導取締りの実施 ・関係機関・団体とサイクリングロードにおける街頭啓発を実施 ・自転車乗車用ヘルメットに関するアンケート調査の実施 ・札幌市内の高校生が参加するヘルメット着用に関するタウンミーティングの実施 ・教育委員会と連携し、高校等への「ヘルメット着用の校則化・ルール化」に関する働きかけを強化 ・自転車安全推進分科会構成機関と連携し自転車ヘルメット取扱いのある自転車販売店の周知等、着用促進啓発を実施 ・映像制作の知識を有する専門学校と共同で「自転車乗車用ヘルメットの着用促進動画」を制作し、北海道警察YouTubeへの掲載や北海道銀行内のモニターにて放映	―
	交通安全教育の推進 [警察本部]	道教委などと連携した児童生徒の体験型交通安全教育の推進及び北海道自転車条例の周知の徹底。	・関係機関・団体と連携したスケアード・ストレイト教育技法による交通安全教室の実施 ・自転車シミュレーターやコースを活用した参加・体験型の交通安全教室の実施	―
	交通安全教育の推進 [道教委]	発達段階に応じた交通ルールや自転車の乗車等安全に関する知識・技術を身に付けることができるよう交通安全教育を実施する。	・ヘルメット着用や自転車損害賠償保険等への加入等、自転車の安全利用に係る通知を発出 ・各学校の児童生徒のヘルメット着用促進の取組等に関する調査及び着用促進に向けた指導を実施 ・学校安全教室や学校安全推進会議を開催し、警察等と連携した体験型交通安全教育や児童生徒自らが積極的に学ぶ交通安全教育を推進 ・「安全教育実践事例集」を作成し、交通安全教育の先進事例を普及	―

年度	事業等	概　　要	推進状況	予算額（千円）
Ｒ７	交通安全対策推進事業（高齢者の自転車安全利用） [環境生活部]	交通事故のない安全で安心な社会を目指し、事故の発生実態を踏まえた対策を実施する。	・高齢者に交通安全の声かけ等を行ってもらう「シルバーアドバイザーの店」に配布する「交通安全アドバイス事例集」や交通事故防止リーフレットにひと声アドバイスを掲載 ・高齢運転者支援講習会の中で、自転車シミュレーターを利用して、体験型の交通安全教育を実施	8,288
	交通安全対策推進事業（自転車の交通事故防止） [環境生活部]		・保護者を含む児童・生徒向けに自転車の交通ルールなどを示したリーフレットの作成及び学校への配布	66,240
	自転車の安全利用の促進 [環境生活部]	ヘルメット着用の働きかけの強化などを含む、交通安全意識の向上に資する普及啓発の推進や自転車利用者に対する指導・取締りの実施により、自転車の安全利用を促進する。	・期別の交通安全運動、サイクルセーフティキャンペーン、自転車安全日における街頭啓発の実施 ・高校生を対象とした自転車安全利用講習会（サイクルセーフティキャンペーン）の実施 ・自転車シミュレーター等を利用した参加・体験・実践型の自転車教育の実施 ・交通安全運動期間中におけるパネル展の実施 ・ＳＮＳを活用した自転車安全利用にかかる投稿、動画配信を実施 ・包括連携協定締結企業と連携した「自転車交通安全フェア」の実施 ・シェアリングサービス事業者に対する啓発の実施	―
	自転車の安全利用の促進 [警察本部]		・自転車指導啓発重点地区・路線における啓発活動及び指導取締りの実施 ・教育委員会等と連携した学校に対するヘルメット着用の校則化・ルール化に関する働き掛けの実施 ・自転車販売店と連携したヘルメット着用促進啓発と啓発場所における展示試着コーナーの展開 ・XやYouTube等、SNS等を活用した安全利用に関する投稿、啓発動画の配信 ・大学生とコラボレーションし自転車の安全利用に関する動画の作成と配信 ・酒気帯び運転の適用、携帯電話機使用等に関する違反の厳罰化に係る周知啓発活動の実施	―
	交通安全教育の推進 [警察本部]	道教委などと連携した児童生徒の体験型交通安全教育の推進及び北海道自転車条例の周知の徹底。	・関係機関・団体と連携したスケアード・ストレイト教育技法による交通安全教室の実施 ・自転車シミュレーターやコースを活用した参加・体験型の交通安全教室の実施	―
	交通安全教育の推進 [道教委]	発達段階に応じた交通ルールや自転車の乗車等安全に関する知識・技術を身に付けることができるよう交通安全教育を実施する。	・ヘルメット着用や自転車損害賠償保険等への加入等、自転車の安全利用に係る通知を発出 ・各道立学校の児童生徒のヘルメット着用促進の取組等に関する調査及び着用促進に向けた指導を実施 ・学校安全教室や学校安全推進会議を開催し、警察等と連携した体験型交通安全教育や児童生徒自らが積極的に学ぶ交通安全教育を推進 ・「安全教育実践事例集」を作成し、交通安全教育の先進事例を普及 ・自転車の交通安全教育に係る児童生徒向け資料を作成し、各公立学校に周知	―

自転車損害賠償保険等への加入促進

年度	事業等	概　　要	推進状況	予算額（千円）
Ｒ３	自転車活用等促進事業（再掲） [総合政策部]	北海道自転車条例の目的に掲げる自転車の活用と安全利用を推進するため、広く道民等の理解を図る。	・幅広い層を対象とした自転車活用・安全利用のためのイベントの開催	12,996
	自転車損害賠償保険等への加入促進の強化 [環境生活部]	自転車事故をめぐる損害賠償額の高額化などを踏まえ、自転車利用者等の自転車損害賠償保険等加入の必要性の理解や加入促進に向けた取組を拡大・強化するとともに、損害賠償保険事業者等と連携した加入促進強化の取組を実施する。	・自転車の安全利用に係る啓発資材を配布し、自転車小売事業者等と連携し、自転車購入者等に対する啓発を実施 ・ラジオＣＭを活用した啓発の実施 ・レンタサイクル事業者等に対する保険加入の働きかけを実施 ・包括連携協定を締結している各損害保険会社と連携したコラボチラシの作成	―
Ｒ４	自転車損害賠償保険等への加入促進の強化 [環境生活部]	自転車事故をめぐる損害賠償額の高額化などを踏まえ、自転車利用者等の自転車損害賠償保険等加入の必要性の理解や加入促進に向けた取組を拡大・強化するとともに、損害賠償保険事業者等と連携した加入促進強化の取組を実施する。	・自転車の安全利用に係る啓発資材を配布し、自転車小売事業者等と連携し、自転車購入者等に対する啓発を実施 ・ラジオＣＭを活用した啓発の実施	―
Ｒ５	自転車損害賠償保険等への加入促進の強化 [環境生活部]	自転車事故をめぐる損害賠償額の高額化などを踏まえ、自転車利用者等の自転車損害賠償保険等加入の必要性の理解や加入促進に向けた取組を拡大・強化するとともに、損害賠償保険事業者等と連携した加入促進強化の取組を実施する。	・自転車の安全利用に係る啓発資材を配布し、自転車小売事業者等と連携し、啓発を実施 ・イベント等において、自転車保険の広報活動を実施 ・道のホームページにおいて、自転車保険の種類や取扱会社などの情報を掲載	―
Ｒ６	自転車損害賠償保険等への加入促進の強化 [環境生活部]	自転車事故をめぐる損害賠償額の高額化などを踏まえ、自転車利用者等の自転車損害賠償保険等加入の必要性の理解や加入促進に向けた取組を拡大・強化するとともに、損害賠償保険事業者等と連携した加入促進強化の取組を実施する。	・自転車の安全利用に係る啓発資材を配布するなどの啓発活動を実施 ・イベント等において、自転車保険の広報活動を実施 ・道のホームページにおいて、自転車保険の種類や取扱会社などの情報を掲載	―
Ｒ７	自転車損害賠償保険等への加入促進の強化 [環境生活部]	自転車事故をめぐる損害賠償額の高額化などを踏まえ、自転車利用者等の自転車損害賠償保険等加入の必要性の理解や加入促進に向けた取組を拡大・強化するとともに、損害賠償保険事業者等と連携した加入促進強化の取組を実施する。	・自転車の安全利用に係る啓発資材を配布するなどの啓発活動を実施 ・損害賠償保険事業者と連携し、高校生を対象とした自転車安全利用講習会を実施し、事例等を踏まえ加入促進を図った ・道のホームページにおいて、自転車保険の種類や取扱会社などの情報を掲載	―

災害時における自転車の活用

年度	事業等	概　　要	推進状況	予算額（千円）
Ｒ３	災害時における自転車活用の検討 [総務部・総合政策部]	国の検討状況や他自治体における活用等を踏まえた災害時における自転車の利活用に向けた在り方等を検討。	・庁内関係部局や国及び民間事業者等の関係者との災害時における自転車活用の勉強会を実施	―
Ｒ４	災害時における自転車活用の検討 [総務部・総合政策部]	国の検討状況や他自治体における活用等を踏まえた災害時における自転車の利活用に向けた在り方等を検討。	・庁内関係部局や国及び民間事業者等の関係者との災害時における自転車活用の意見交換	―
Ｒ５	災害時における自転車活用の検討 [総務部・総合政策部]	国の検討状況や他自治体における活用等を踏まえた災害時における自転車の利活用に向けた在り方等を検討。	・必要に応じて、庁内関係部局等との災害時における自転車活用の意見交換を行うこととしていたが、令和５年度は実施しなかった。	―
Ｒ６	災害時における自転車活用の検討 [総務部・総合政策部]	国の検討状況や他自治体における活用等を踏まえ、必要に応じ、災害時における自転車の利活用に向けた在り方等を検討。	・必要に応じて、庁内関係部局等との災害時における自転車活用の意見交換を行うこととしていたが、令和６年度は実施しなかった。	―
Ｒ７	災害時における自転車活用の検討 [総務部・総合政策部]	国の検討状況や他自治体における活用等を踏まえ、必要に応じ、災害時における自転車の利活用に向けた在り方等を検討。	・北海道地域防災計画（第５章）において、災害発生時の情報収集の多様な手段の一つとして、自転車を活用する旨を記載した。 ・必要に応じて、庁内関係部局等との災害時における自転車活用の意見交換を行うこととしていたが、令和７年度は実施しなかった。	―

自転車利用環境の整備の推進(再掲)

年度	事業等	概　　要	推進状況	予算額（千円）
Ｒ３	自転車活用等促進事業（再掲） [総合政策部]	北海道自転車条例の目的に掲げる自転車の活用と安全利用を推進するため、広く道民等の理解を図る。	・テレビCM等、マスメディアを活用した普及啓発、情報発信を実施 ・「もっと、自転車北海道。」公式インスタグラムにおいて、「＃おすすめスポット応援」キャンペーンを実施 ・自転車関連施策の効果的な推進のため、関係機関・団体で構成する北海道自転車活用等推進連携会議（書面）や関係者との意見交換会を開催	12,996
	自転車活用推進計画策定の促進（再掲） [総合政策部]	自転車活用推進法に基づき、自転車の活用を推進することを目的に、市町村が策定する自転車活用推進計画の策定を促進する。	・市町村の策定状況・策定予定時期の把握 ・市町村担当者を対象とした担当者WEB会議を開催	―
	自転車ネットワーク計画策定の促進（再掲） [総合政策部・建設部]	安全で快適な自転車通行空間を効果的、効率的に整備することを目的に、市町村が策定する自転車ネットワーク計画の策定を促進する。	・市町村の策定状況・策定予定時期の把握 ・市町村担当者を対象とした担当者WEB会議を開催 ・市町村への情報提供の実施	―
	大規模自転車道の整備（再掲） [建設部]	自然公園、名勝、観光施設等を結ぶ大規模自転車道線（道内10コース）の整備を推進する。	・札幌恵庭自転車道線（路盤舗装工） ・支笏湖公園自転車道線（路盤舗装工）	―
	安全で快適な自転車通行空間の整備 [建設部]	市町村が作成した自転車ネットワーク計画に基づく安全で快適な自転車通行空間の整備の推進。	・矢羽根型路面表示等の実施（石狩市・旭川市）	―

年度	事業等	概　　要	推進状況	予算額（千円）
	生活道路における交通安全対策の実施 [建設部・警察本部]	生活道路における通過交通の抑制など、自転車通行空間の整備について総合的な取組を実施する。	・ゾーン３０の整備 ・規制標識の高輝度化、規制標示の塗り替え整備	―
	安全な自転車通行空間の確保の推進 [警察本部]	地域住民の意見・要望を踏まえた悪質性・危険性・迷惑性の高いものに重点を置いた取締りを実施するほか、駐車監視員制度を活用し、安全な自転車通行空間の確保を推進する。	・駐車監視員による放置駐車違反の確認事務を実施 ・地域住民の意見・要望を踏まえた悪質・迷惑性の高い違法駐車を重点に指導取締りを実施	―
Ｒ４	自転車活用等促進事業（再掲） [総合政策部]	北海道自転車条例の目的に掲げる自転車の活用と安全利用を推進するため、広く道民等の理解を図る。	・道内のサイクルルートの魅力発信や環境負荷低減体験型のＰＲイベントを開催（全道14か所） ・クラウドファンディング（ＣＦ）の活用によるモデル的な自転車利用環境の整備 ・「もっと、自転車北海道。」公式インスタグラムによるハッシュタグキャンペーンの継続的な展開	12,990
	自転車活用推進計画策定の促進（再掲） [総合政策部]	自転車活用推進法に基づき、自転車の活用を推進することを目的に、市町村が策定する自転車活用推進計画の策定を促進する。	・道内11市町村（今年度中の策定予定含む）が自転車活用推進計画を策定	―
	自転車ネットワーク計画策定の促進（再掲） [建設部]	安全で快適な自転車通行空間を効果的、効率的に整備することを目的に、市町村が策定する自転車ネットワーク計画の策定を促進する。	・市町村の策定状況・策定予定時期の把握 ・市町村への情報提供の実施	―
	大規模自転車道の整備（再掲） [建設部]	自然公園、名勝、観光施設等を結ぶ大規模自転車道線（道内10コース）の整備を推進する。	・札幌恵庭自転車道線の整備用地買収の実施など（北広島工区） ルート検討中（恵庭工区）	―
	安全で快適な自転車通行空間の整備（再掲） [建設部]	市町村が作成した自転車ネットワーク計画に基づく安全で快適な自転車通行空間の整備の推進。	・矢羽根型路面表示等の実施（石狩市・旭川市）	―
	生活道路における交通安全対策の実施（再掲） [建設部]	生活道路における通過交通の抑制など、自転車等の交通安全の向上を図る。	・区画線等の整備	―
	生活道路における交通安全対策の実施 [警察本部]	生活道路における通過交通の抑制など、自転車通行空間の整備について総合的な取組を実施する。	・ゾーン３０の整備 ・規制標識の高輝度化、規制標示の塗り替え	―
	安全な自転車通行空間の確保の推進 [警察本部]	地域住民の意見・要望を踏まえた悪質性・危険性・迷惑性の高いものに重点を置いた取締りを実施するほか、駐車監視員制度を活用し、安全な自転車通行空間の確保を推進する。	・駐車監視員による放置駐車違反の確認事務を実施 ・地域住民の意見要望を踏まえた悪質・迷惑性の高い違法駐車を重点に指導取締を実施	―

年度	事業等	概　　要	推進状況	予算額（千円）
Ｒ５	自転車活用等促進事業（再掲） [総合政策部]	北海道自転車条例の目的に掲げる自転車の活用と安全利用を推進するため、広く道民等の理解を図る。	・自転車利活用促進PRのための大規模体験型イベントを開催（札幌市内） ・サイクルオアシスマップの製作及び活用 ・「もっと、自転車北海道。」公式インスタグラム等を活用した普及啓発、情報発信	11,280
	自転車活用推進計画策定の促進（再掲） [総合政策部]	自転車活用推進法に基づき、自転車の活用を推進することを目的に、市町村が策定する自転車活用推進計画の策定を促進する。	・札幌市、音更町、幕別町など道内の７市６町１村にて、自転車活用推進計画を策定	―
	自転車ネットワーク計画策定の促進 [総合政策部・建設部]	安全で快適な自転車通行空間を効果的、効率的に整備することを目的に、市町村が策定する自転車ネットワーク計画の策定を促進する。	・市町村への策定状況・策定予定時期の把握 ・市町村への情報提供の実施	―
	大規模自転車道の整備（再掲） [建設部]	自然公園、名勝、観光施設等を結ぶ大規模自転車道線（道内10コース）の整備を推進する。	・札幌恵庭自転車道線の整備 用地買収の実施など（北広島工区） ルート決定（恵庭工区）	―
	安全で快適な自転車通行空間の整備（再掲） [建設部]	市町村が作成した自転車ネットワーク計画に基づく安全で快適な自転車通行空間の整備の推進。	・矢羽根型路面表示等の実施（石狩市・旭川市）	―
	生活道路における交通安全対策の実施（再掲） [建設部]	生活道路における通過交通の抑制など、自転車等の交通安全の向上を図る。	・区画線等の整備	―
	生活道路における交通安全対策の実施 [警察本部]	生活道路における速度抑制などの対策を実施	・ゾーン３０の整備 ・規制標識の高輝度化、規制標示の塗り替え	―
	安全な自転車通行空間の確保の推進 [警察本部]	地域住民の意見・要望を踏まえた悪質性・危険性・迷惑性の高いものに重点を置いた取締りを実施するほか、駐車監視員制度を活用し、安全な自転車通行空間の確保を推進する。	・駐車監視員による放置駐車違反の確認事務を実施 ・地域住民の意見要望を踏まえた悪質・迷惑性の高い違法駐車を重点に指導取締を実施	―
Ｒ６	自転車活用等促進事業（再掲） [総合政策部]	北海道自転車条例の目的に掲げる自転車の活用と安全利用を推進するため、広く道民等の理解を図る。	・自転車利活用を促進するための大規模体験型イベントを開催（帯広市） ・自転車インフルエンサーを活用したナショナルサイクルルートトカプチ400等道内の自転車環境の発信	10,562
	自転車活用推進計画策定の促進（再掲） [総合政策部]	自転車活用推進法に基づき、自転車の活用を推進することを目的に、市町村が策定する自転車活用推進計画の策定を促進する。	・倶知安町、増毛町、中札内村など道内の７市８町２村にて、自転車活用推進計画を策定	―
	自転車ネットワーク計画策定の促進（再掲） [建設部]	安全で快適な自転車通行空間を効果的、効率的に整備することを目的に、市町村が策定する自転車ネットワーク計画の策定を促進する。	・市町村への策定状況・策定予定時期の把握 ・市町村への情報提供の実施	―
	大規模自転車道の整備（再掲） [建設部]	自然公園、名勝、観光施設等を結ぶ大規模自転車道線（道内10コース）の整備を推進する。	札幌恵庭自転車道線 ・北広島工区：路盤・舗装工L=270m、橋梁下部工（A2、P1）、上部工製作 ・恵庭工区　：橋梁下部工（A1、A2）	―
	安全で快適な自転車通行空間の整備（再掲） [建設部]	市町村が作成した自転車ネットワーク計画に基づく安全で快適な自転車通行空間の整備の推進。	・矢羽根型路面表示等の実施（旭川市）	―

年度	事業等	概　　要	推進状況	予算額（千円）
	生活道路における交通安全対策の実施（再掲） [建設部]	生活道路における通過交通の抑制など、自転車等の交通安全の向上を図る。	・区画線等の整備	―
	生活道路における交通安全対策の実施 [警察本部]	生活道路における速度抑制などの対策を実施	・ゾーン３０の整備 ・規制標識の高輝度化、規制標示の塗り替え	―
	安全な自転車通行空間の確保の推進 [警察本部]	地域住民の意見・要望を踏まえた悪質性・危険性・迷惑性の高いものに重点を置いた取締りを実施するほか、駐車監視員制度を活用し、安全な自転車通行空間の確保を推進する。	・駐車監視員による放置駐車違反の確認事務を実施 ・地域住民の意見要望を踏まえた悪質・危険・迷惑性の高い違法駐車を重点に指導取締を実施	―
Ｒ７	自転車活用等促進事業（再掲） [総合政策部]	北海道自転車条例の目的に掲げる自転車の活用と安全利用を推進するため、広く道民等の理解を図る。	・自転車利活用を促進するための大規模体験型イベントを開催（音更町） ・自転車利活用を促進するためのシェアサイクル試乗体験イベントを開催（札幌市） ・「もっと、自転車北海道。」公式インスタグラム等を活用した普及啓発、情報発信	10,562
	自転車活用推進計画策定の促進（再掲） [総合政策部]	自転車活用推進法に基づき、自転車の活用を推進することを目的に、市町村が策定する自転車活用推進計画の策定を促進する。	・R7.3月末現在、道内17市町村が自転車活用推進計画を策定（R8.3月末の策定市町村数については照会中）	―
	自転車ネットワーク計画策定の促進（再掲） [建設部]	安全で快適な自転車通行空間を効果的、効率的に整備することを目的に、市町村が策定する自転車ネットワーク計画の策定を促進する。	・市町村への策定状況・策定予定時期の把握 ・市町村への情報提供の実施	―
	大規模自転車道の整備（再掲） [建設部]	自然公園、名勝、観光施設等を結ぶ大規模自転車道線（道内10コース）の整備を推進する。	札幌恵庭自転車道線 ・北広島工区 橋梁下部工(A1)、道路土工 L=210m ・恵庭工区 路盤工･舗装工 L=800m、橋梁下部工(A1・A2)	―
	安全で快適な自転車通行空間の整備（再掲） [建設部]	市町村が作成した自転車ネットワーク計画に基づく安全で快適な自転車通行空間の整備の推進。	・矢羽根型路面表示等の実施　（旭川市）	―
	生活道路における交通安全対策の実施（再掲） [建設部]	生活道路における通過交通の抑制など、自転車等の交通安全の向上を図る。	・区画線等の整備	―
	生活道路における交通安全対策の実施[警察本部]	生活道路における速度抑制などの対策を実施	・規制表示の高輝度化、規制表示の塗り替え等を随時実施	―
	安全な自転車通行空間の確保の推進 [警察本部]	地域住民の意見・要望を踏まえた悪質性・危険性・迷惑性の高いものに重点を置いた取締りを実施するほか、駐車監視員制度を活用し、安全な自転車通行空間の確保を推進する。	・都市部における駐車監視員による放置駐車違反の確認事務を実施 ・地域住民の意見要望を踏まえた悪質・迷惑性の高い違法駐車を重点とした指導取締りの実施	―

楽しく
快適

［展開方向Ⅲ］
北海道の特性を生かしたサイクルツーリズムの推進

雄大で豊かな自然や冷涼な気候など、北海道の地域特性を最大限に生かし、道内はもとより、国内外からのサイクリストの受入環境づくりを進めるなど、北海道の魅力を生かしたサイクルツーリズムの推進を図ります。

国内外のサイクリストの誘客・北海道の特性を生かしたサイクリング環境の創出

年度	事業等	概　　要	推進状況	予算額（千円）
Ｒ３	自転車活用等促進事業（再掲） [総合政策部]	北海道自転車条例の目的に掲げる自転車の活用と安全利用を推進するため、広く道民等の理解を図るとともに、国・市町村・関係団体と連携体制を構築し、健康増進やサイクルツーリズムによる観光振興等を図る。	・テレビCM等、マスメディアを活用した普及啓発、情報発信を実施 ・「もっと、自転車北海道。」公式インスタグラムにおいて、「＃おすすめスポット応援」キャンペーンを実施 ・自転車関連施策の効果的な推進のため、関係機関・団体で構成する北海道自転車活用等推進連携会議（書面）や関係者との意見交換会を開催	12,996
	地域政策推進事業 [総合政策部]	○オール空知観光資源活用誘客促進事業 感染症拡大を踏まえた「新たな旅のスタイル」への対応を進めるため、サイクルツーリズムの推進など魅力ある観光地づくりの取組を進める。	・サイクルツーリズムに係るニーズ調査の実施 ・サイクルツーリズムに関する情報サイトの内容更新とサイトの周知用チラシの作成・配布	13,675
		○ShiriBeshi自然と食を活かしたツーリズム推進事業 MTBセミナーの開催やPR、動画を使った情報発信等、後志の自然と食の魅力を活かしたツーリズムを推進し、ウィズコロナな観光誘客につなげる。	・インフルエンサーを招へいし、サイクリングやサイクルイベント、自転車持ち込みOKの宿泊施設の魅力を動画等で国内外に広く発信し、スポーツツーリズムの優位性のPRを実施 ・「MTBとツーリズム」をテーマとしたセミナー・管内のサイクルツーリズムについての情報交換およびMTB初心者講習会の開催	
		○オロロンラインツーリズム推進事業 深川・留萌自動車道の全線開通を起爆剤に留萌地域への人やモノの流れをさらに拡大させ、地域経済の持続的発展や地域の活性化を図る。	・専門家を招聘し、R2年度に検討した留萌管内のサイクルルートを再検証。 ・管内サイクルルートマップを作成。	
		○てっぺん宗谷de ウィズコロナ／ポストコロナ観光地づくり推進事業 近年注目されているアドベンチャーツーリズムの推進や、ワーケーションなど新たな観光振興の形を目指す地域や企業を応援することで、ウィズコロナ、ポストコロナを意識した観光地づくりを行なう。	・管内の体験型観光事業者へヒアリングを実施。 ・SNSにより、サイクルツーリズムに関する情報発信を実施。	

年度	事業等	概　　要	推進状況	予算額（千円）
		○宗谷地域公共交通利用促進事業 　宗谷地域の公共交通の利用促進のため、公共交通の将来の利用者となる子どもたち及び、今後さらなる需要拡大を狙えるサイクルツーリストを対象とした取組を行う。	・自転車と路線バスや鉄道を組み合わせた旅の様子を紹介する動画を３本作成し、YouTubeに掲載することで、自転車と公共交通を組み合わせた旅のPRを実施。	
	ＡＴ受入体制整備事業費 [経済部]	本道の魅力を活かしたサイクルツーリズムを推進するため、自転車輸送方法の検証や周遊拠点の整備、人材育成等を実施する。	・Ｒ元年度事業で構築した道内サイクリングコース等のＤＢの情報更新 ・公共交通機関を活用した自転車の輸送方法の検証をモニターツアー等の実施を通じて検討 ・サイクルツーリズムの普及・啓発を目的としたセミナー等の開催 ・道内におけるサイクリング周遊拠点整備のため、サイクルラック等の設置を支援	18,873
Ｒ４	自転車活用等促進事業（再掲） [総合政策部]	北海道自転車条例の目的に掲げる自転車の活用と安全利用を推進するため、広く道民等の理解を図るとともに、国・市町村・関係団体と連携体制を構築し、健康増進やサイクルツーリズムによる観光振興等を図る。	・道内のサイクルルートの魅力発信や環境負荷低減体験型のＰＲイベントを開催（全道14か所） ・クラウドファンディング（ＣＦ）の活用によるモデル的な自転車利用環境の整備 ・「もっと、自転車北海道。」公式インスタグラムによるハッシュタグキャンペーンの継続的な展開	12,990
	アドベンチャートラベル推進事業費 [経済部]	本道のアドベンチャートラベルを推進するため、ツアー造成や人材育成、情報発信等を実施する。	・アドベンチャートラベル・ワールドサミット北海道・日本開催に向けて道内で行うサイクリングツアーコースの磨き上げ（テストツアー）を実施	147,423 （内数）
	地域の魅力を活かした観光地づくり推進事業 [経済部]	多様化する観光客ニーズに対応するため、地域の観光協会等が実施する広域的な観光ルートづくりのための連携体制の構築や自然・文化・歴史などの観光資源の掘り起こし・磨き上げによる観光地づくりの取組を支援する。	・羊蹄ニセコサイクルエリアの魅力アップ事業 （主体：羊蹄ニセコ自転車走行協議会） ・JR等の公共交通手段及び自転車を活用したゼロカーボンツアー （主体：（一社）千歳観光連盟） ・１歳半から大人まで楽しめるサイクルツーリズムディスティネーション認知拡大事業（主体：（株）ニセコリゾート観光協会） ・帯広圏域サイクルツーリズムコンテンツ開発事業（主体：（一社）帯広観光コンベンション協会） ・サイクルツーリズムを活用した芽室町の観光客受け入れ整備事業（主体：芽室町観光物産協会）	239,262 （内数）
	広域観光周遊促進事業 [経済部]	国の支援制度（訪日外国人旅行者周遊促進事業費補助金）を活用し、地域負担を得てインバウンド誘客に係る事業を実施	・ナショナルサイクルルート「トカプチ400 」を契機とした観光誘客事業	154,935 （内数）

年度	事業等	概　　要	推進状況	予算額（千円）
	地域政策推進事業[総合政策部]	○そらち流「安・近・炭」観光推進事業 　札幌圏等の都市部と近い地理的優位性のほか、空知地域が有する様々な魅力ある地域資源を活かし、空知地域への誘客を促進するマイクロツーリズムや公共交通・自転車を活用した観光を推進し、交流人口の拡大とゼロカーボン北海道の実現に資する観光地づくりを推進する。	ガイド付きサイクリングモニターツアーを２回開催 ①開催日時：令和４年７月30日（土）9:30～15:30 実施場所：北空知（深川市、妹背牛町、北竜町、秩父別町）、参加者数：11名 ②開催日時：令和４年９月11日（日）9:30～15:30 実施場所：南空知（栗山町、由仁町、長沼町）、参加者数：12名	30,253
		○いしかり・ライフstyle魅力発信・産学官連携事業 仕事だけでなく私生活についても石狩管内で豊かに暮らすイメージや地域情報の提供を、産学官で連携して取り組む。管内ならではのライフスタイルの魅力の理解を浸透させ、若者の地元定着・人材還流を促す。	・大学との連携により、管内大学生が自転車を活用したエコツアールートを作成（Ｒ４年度完成） ・今後、振興局ホームページや情報発信サイト「きらり☆いしかり」等を活用し、情報発信を行う	
		○「いしかりstyle」プラスワン観光推進事業 旅に「プラスワン」の価値を添える周遊ルートの構築や体験型観光を推進し、多様化する観光ニーズに対応可能で誰もが旅を存分に楽しめる「いしかり観光スタイル」を国内外に積極的にＰＲする。	・サイクリングの要素を反映した管内観光周遊モデルルートを構築。 ・上記ルート構築に係る関係市のヒアリング会議の開催（令和４年7月）及びオンラインツアーの開催（令和４年11月）。	
		○いしかり・ライフstyle魅力発信・若者定着促進事業 札幌圏における人口減少問題に適切に対応するため、道や市町村をはじめとする関係機関の連携体制の下、管内ならではのライフスタイルの発掘発信や学生の定着促進に向けた取組を実施する。	・大学との連携により、管内大学生が自転車を活用したエコツアールートを作成（Ｒ４年度完成） ・今後、振興局ホームページや情報発信サイト「きらり☆いしかり」等を活用し、情報発信を行う	
		○ShiriBeshi自然と食を活かしたツーリズム推進事業 　後志の自然と食の魅力を活かしたツーリズムを推進し、誘客につなげるとともに、北海道新幹線の札幌開業を見据え、管内全体の魅力発信につながる新たな観光モデルルートを開発する。	・アドベンチャートラベル有識者等を招聘し、積丹エリアのサイクリングツアーを検証。 ・「観光におけるMTBの可能性」をテーマとしたセミナー＆トークセッション及びMTB初心者講習会を開催。	
		○オロロンラインツーリズム推進事業（深川・留萌自動車道全線開通2.0推進事業） 　深川・留萌自動車道の全線開通を契機に、管内市町村と連携してオロロンライン（国道231号線、232号線）を活用したサイクルツーリズムやアドベンチャーツーリズムを推進し、留萌地域の活性化を図る。	・管内周遊デジタルスタンプラリーを実施し、周遊コースにサイクルルートコースを設定。 ・PRポスターを制作。	
		○てっぺん宗谷deポストコロナ観光地づくり推進事業 　宗谷の魅力ある観光資源を道内外へ発信するほか、アドベンチャーツーリズム型コンテンツの開発など、新たな観光の形を目指す地域や企業を支援し、ポストコロナを見据えた観光地づくりを行う	・SNSにより、サイクルツーリズムに関する情報発信を実施。	

年度	事業等	概　　要	推進状況	予算額 （千円）
		○十勝･持続可能な観光スタイル推進事業 ｢観光｣と｢環境｣を融合させながら、十勝ならではの環境負荷の少ない新たな旅のスタイルを推進するため、サイクリングなどを活用したモニターツアー等を実施し、関係・交流人口の創出・拡大を進めるとともにゼロカーボン北海道の実現に向けた取組の加速化を図る。	・アクティビティとしての"サイクリング"だけではなく、次の目的地への移動手段として"サイクリング"を一部取り入れたモニターツアーの実施。	
Ｒ５	自転車活用等促進事業（再掲） [総合政策部]	北海道自転車条例の目的に掲げる自転車の活用と安全利用を推進するため、広く道民等の理解を図るとともに、国・市町村・関係団体と連携体制を構築し、健康増進やサイクルツーリズムによる観光振興等を図る。	・自転車利活用促進PRのための大規模体験型イベントを開催（札幌市内） ・サイクルオアシスマップの製作及び活用 ・「もっと、自転車北海道。」公式インスタグラム等を活用した普及啓発、情報発信	11,280
	地域の魅力を活かした観光地づくり推進事業 [経済部]	多様化する観光客ニーズに対応するため、地域の観光協会等が実施する広域的な観光ルートづくりのための連携体制の構築や自然・文化・歴史などの観光資源の掘り起こし・磨き上げによる観光地づくりの取組を支援する。	令和５年度においては、サイクルツーリズムに関連する事業の採択なし	104,378 （内数）
	アドベンチャートラベル・ワールドサミット2023開催推進費 [経済部]	2023年9月に北海道にて開催されるアドベンチャートラベル・ワールドサミット北海道・日本の開催経費。期間中開催されるエクスカーションでは、サイクリングを内容に含めたツアーも実施を予定。	○「アドベンチャートラベル・ワールドサミット北海道・日本」における取組結果 ・開会前に行われる4泊程度の体験ツアー全15コースのうち、8コースにサイクリングが採用され、71名が参加 ・サミット初日に行われる日帰りの体験ツアー全31コースのうち、10コースにサイクリングが採用され、170名が参加 ・会期中に行われるミニ体験ツアーをスペシャライズド・ジャパンの協賛により実施し、10名が参加 ・会期後に行われる3泊4日の招待制ツアーを開催し、4地域のうち十勝・上川・宗谷でサイクリングを実施し、24名が参加	10,000 （内数）
	地域政策推進事業 [総合政策部]	○空知ゼロ炭観光推進事業 環境に優しいキャンプ教室の開催により、ゼロカーボンを体感する旅行を提案するとともに、空知管内の多様な食、観光資源の魅力をキャンプを軸に一体的に情報発信するなど、マイクロツーリズムの一層の推進に向け取組の展開を図る。 （キャンプと関連したサイクリングツアーを実施予定）	・キャンプを楽しみながらゼロカーボンの取組について学ぶキャンプ教室を開催。 ・キャンプ教室の会場をルート上に設定したガイド付きサイクリングモニターツアーを実施	ー
		○Shiribeshi 持続可能な観光地づくり推進事業 サイクリング等の体験型観光コンテンツを活かした旅行商品造成に向けた観光事業者向けのアドベンチャートラベル相談会の開催や、WEBでの情報発信を実施する。	○アドベンチャートラベル有識者を招へいし、ニセコエリアのMTBコース視察及び余市観光協会と北星余市高校の生徒がコラボして作成した「余市サイクリングマップ」を元にしたサイクリングコースの視察を実施。 ○しりべしワインPRに係るモデルルート磨き上げのため、ドイツ人写真家、旅行ライターを招へいし、「余市サイクリングマップ」を元に、ワイナリーをE-bikeで巡るコンテンツをHPにより情報発信。 ○欧米豪FITに向けた情報発信のためのインフルエンサーを招へいし、余市町内ワイナリーをサイクリングで巡る様子をSNS等により情報発信	ー

年度	事業等	概　　要	推進状況	予算額（千円）
		○オロロンラインの持続可能な観光地づくり推進事業 　留萌管内の豊かな自然や景観など多様な地域資源を活用したアドベンチャートラベルを推進する。	・オロロンライン・サイクルルートの決定を踏まえ、管内各市町村、関係団体と連携して、増毛町～天塩町のルート及び各地域ルートを掲載したルートマップを作成した	―
		○自転車を活用した地域振興「サイクリングinてっぺん宗谷」の取組として、自転車で宗谷管内を巡る旅をPRする動画を作成、発信する。	・自転車で礼文島の見どころを巡る旅をPRする動画を作成しYouTubeに掲載。	―
		○地域おこし協力隊ネットワークの構築事業（とかち魅力発見ラボ） 地域おこし協力隊の人脈形成や地域の課題解決・魅力創造を目的に、十勝管内の地域おこし協力隊が企画するイベント等を他自治体の地域おこし協力隊が視察する研修交流会を実施する。	・開催日時：R6.2.3 ・開催内容：地域おこし協力隊を対象に上士幌町内をファットバイクで走るモニターツアーとサイクリングガイドによる講演を実施した。（参加者数　14人）	―
		○ＪＲの利用促進及び公共交通を活用したサイクルツーリズムの更なる推進のため、手軽に利用できるサイクルトレインの実走に向けた検証を行うとともに、ＡＴの１つであるサイクルツ―リズムの機運醸成を図る。	・JR花咲線（8月）及び釧網線（9月）におけるサイクルトレインモニターツアーの実施及び実施報告会の開催	―
Ｒ６	自転車活用等促進事業（再掲） [総合政策部]	北海道自転車条例の目的に掲げる自転車の活用と安全利用を推進するため、広く道民等の理解を図る。	・自転車利活用促進PRのための大規模体験型イベントを開催（帯広市） ・自転車インフルエンサーを活用したナショナルサイクルルートトカプチ400等道内の自転車環境の発信	10,562
	地域の魅力を活かした観光地づくり推進事業 [経済部]	多様化する観光客ニーズに対応するため、地域の観光協会等が実施する広域的な観光ルートづくりのための連携体制の構築や自然・文化・歴史などの観光資源の掘り起こし・磨き上げによる観光地づくりの取組を支援する。	・令和６年度においては、サイクルツーリズムに関連する事業の採択なし	180,980
	アドベンチャートラベル推進事業 [経済部]	ATWS2023開催で得られた諸課題に対応した受入体制の構築、戦略的な市場開拓及び地域のアドベンチャートラベル（ＡＴ）推進の取組を支援し、本道観光の高付加価値化を進める。	・ATツアー商品（モデルコース）の造成 累計169コース（サイクリングを含むもの41コース） ・ATWS2024（パナマ）等の旅行博への出展 ・海外旅行会社等招聘（FAMツアー）及び商談会の実施 ・地域のAT受入体制整備に向けた支援 AT基礎セミナーの実施（全道6会場） AT専門家派遣（23団体）	125,432
	ＡＴガイド人材育成事業 [経済部]	海外からのＡＴを嗜好する旅行者に対応できる人材等を確保するため、研修等を実施する。	・野外救急法研修の実施（140名参加） ・スルーガイド研修の実施（35名参加） ・インタープリテーション研修の実施（126名参加）	31,846
	ＡＴガイド能力向上事業 [経済部]	ATWS2023開催で得られた諸課題に対応するため、ガイドの能力向上に係る研修を実施するほか、ＡＴガイドを核とした地域の受入体制整備に向けたネットワーク構築等を実施する。	・海外トップガイド研修の実施（43名参加） ・ガイドを核としたAT受入体制整備の推進（地域間プラットフォーム構築） 　商品造成に向けたワークショップの実施（全道6会場）	39,639

年度	事業等	概　　要	推進状況	予算額（千円）
	新しいガイド制度の実現に向けた環境整備事業 [経済部]	海外からのＡＴを嗜好する旅行者に対応できる環境を整備するため、北海道アドベンチャートラベルガイド認定等制度の運営等を行う。	・北海道アドベンチャートラベルガイド認定等制度の運営 R7.3.25現在 認定者数 延べ59名 （サイクリング 4名）	8,650
	地域政策推進事業 [総合政策部]	◯Shiribeshi持続可能な観光地づくり推進事業 ニセコエリアで行われるサイクルイベントの運営支援（ボランティア派遣、大会後援）を実施している。	・令和6年6月14～16日に道内最大級の自転車競技大会「ニセコクラシック」が開催され、イベント運営補助のボランティアとして25名が参加。	
		○オロロンラインの持続可能な観光地づくり推進事業 地域の関係団体、市町村と連携して、留萌管内の豊かな自然や景観などの地域資源を楽しめるよう、サイクルルートの情報発信を行うとともに、サイクリングの受入態勢を整える。	・オロロンライン・サイクルルートマップのデータをホームページに掲載し、情報発信を行った（４月～）	
		○自転車を活用した地域振興「サイクリングinてっぺん宗谷」の取組として、自転車で宗谷管内を巡る旅をPRする動画を作成、発信する。	・自転車とバスで利尻サイクルオアシスを巡る旅を紹介する動画を作成。	
		○ＪＲの利用促進及び公共交通を活用したサイクルツーリズムの更なる推進のため、サイクルトレインモニターツアーを実施するとともに、ＡＴの１つであるサイクルツーリズムの機運醸成を図る。	・JR釧網線（10月）におけるサイクルトレインモニターツアーの実施	
Ｒ７	自転車活用等促進事業（再掲） [総合政策部]	北海道自転車条例の目的に掲げる自転車の活用と安全利用を推進するため、広く道民等の理解を図る。	・自転車利活用を促進するための大規模体験型イベントを開催（音更町） ・自転車利活用を促進するためのシェアサイクル試乗体験イベントを開催（札幌市） ・「もっと、自転車北海道。」公式インスタグラム等を活用した普及啓発、情報発信	10,562
	地域の魅力を活かした観光地づくり推進事業 [経済部]	多様化する観光客ニーズに対応するため、地域の観光協会等が実施する広域的な観光ルートづくりのための連携体制の構築や自然・文化・歴史などの観光資源の掘り起こし・磨き上げによる観光地づくりの取組を支援する。	・令和7年度においては、サイクルツーリズムに関連する事業の採択なし	225,526
	アドベンチャートラベル推進事業 [経済部]	ATWS2023開催で得られた諸課題に対応した受入体制の構築、戦略的な市場開拓及び地域のアドベンチャートラベル（ＡＴ）推進の取組を支援し、本道観光の高付加価値化を進める。	・ATWS2025（チリ）等の旅行博への出展 ・海外旅行会社等招聘（FAMツアー）及び商談会の実施 ・地域のAT受入体制整備に向けた支援 AT基礎セミナーの実施（全道6会場） AT専門家派遣（21団体）	112,176
	アジア圏におけるAT商品販売促進事業 [経済部]	有望なＡＴ市場として期待されるアジア圏の旅行会社を招聘し、本道のＡＴの魅力を発信することで、ＡＴ商品の販売を促進する。	・海外旅行会社等招聘（FAMツアー）及び商談会の実施	27,731

年度	事業等	概　　要	推進状況	予算額（千円）
	ＡＴガイド人材育成事業 [経済部]	海外からのＡＴを嗜好する旅行者に対応できる人材等を確保するため、研修等を実施する。	・野外救急法研修の実施（120名参加） ・スルーガイド研修の実施（34名参加） ・インタープリテーション研修の実施（140名参加）	33,318
	ＡＴガイド能力向上事業 [経済部]	ATWS2023開催で得られた諸課題に対応するため、ガイドの能力向上に係る研修を実施するほか、ＡＴガイドを核とした地域の受入体制整備に向けたネットワーク構築等を実施する。	・海外トップガイド研修の実施（43名参加） ・ガイドを核としたAT受入体制整備の推進（地域間プラットフォーム構築） 商品造成に向けたワークショップの実施（全道6会場）	44,776
	新しいガイド制度の実現に向けた環境整備事業 [経済部]	海外からのＡＴを嗜好する旅行者に対応できる環境を整備するため、北海道アドベンチャートラベルガイド認定等制度の運営等を行う。	・北海道アドベンチャートラベルガイド認定等制度の運営 R8.3.31現在　認定者数　延べ82名 （サイクリング　6名）	8,650
	地域政策推進事業 [総合政策部]	◯Shiribeshi持続可能な観光地づくり推進事業 ニセコエリアで行われるサイクルイベントの運営支援（ボランティア派遣、大会後援）を実施している。	・令和7年6月13～15日に道内最大級の自転車競技大会「ニセコクラシック」が開催され、イベント運営補助のボランティアとして33名が参加。	－
		○北海道のひだり上るもい　持続可能な食と観光ブランド化事業 留萌市～羽幌町の区間でサイクルイベントを実施する。イベントの中でスイーツなどを食べてもらい、地域の食の魅力を併せてアピールする。	・令和6年9月13日に留萌市～苫前町のオロロンラインをコースとする「GO！GO！サイクル×キャンプinオロロンライン」を開催し、28名が参加。	1,000
		○自転車を活用した地域振興「サイクリングinてっぺん宗谷」の取組として、自転車で宗谷管内を巡る旅をPRする動画を作成、発信する。	・稚内市、豊富町、幌延町でレンタサイクルを利用し、人気のスポットを自転車で巡る動画を作成した。	75
		○自転車と公共交通の活用により、ＪＲの利用促進及び地域活性化に資するサイクルトレインについて、観光路線として高いポテンシャルを有する管内鉄道路線での運行実現に向け、一般乗客との混乗による検証を実施する。	・ＪＲ釧網線において、一般乗客との混乗によるサイクルトレインの実証運行を実施（９月）	20

自転車利用環境の整備の推進(再掲)

年度	事業等	概　　要	推進状況	予算額（千円）
Ｒ３	自転車活用等促進事業（再掲） [総合政策部]	北海道自転車条例の目的に掲げる自転車の活用と安全利用を推進するため、広く道民等の理解を図るとともに、国・市町村・関係団体と連携体制を構築し、健康増進やサイクルツーリズムによる観光振興等を図る。	・テレビCM等、マスメディアを活用した普及啓発、情報発信を実施 ・「もっと、自転車北海道。」公式インスタグラムにおいて、「＃おすすめスポット応援」キャンペーンを実施 ・自転車関連施策の効果的な推進のため、関係機関・団体で構成する北海道自転車活用等推進連携会議（書面）や関係者との意見交換会を開催	12,996
	広域的なサイクリングルートの検討・整備 [総合政策部・経済部・建設部]	国において、日本を代表し、世界に誇りうるサイクリングルート（ナショナルサイクルルート）の指定を検討していることなどを踏まえ、関係機関と連携し、広域的なサイクリングルートの検討及び整備を進める。	・広域的なサイクリングルートを検討するため、北海道開発局や関係団体と連携し、北海道サイクルルート連携協議会への参画 ・トカプチ400がナショナルサイクルルートに指定	―
	ＡＴ受入体制整備事業費（再掲） [経済部]	本道の魅力を活かしたサイクルツーリズムを推進するため、自転車輸送方法の検証や周遊拠点の整備、人材育成等を実施する。	・Ｒ元年度事業で構築した道内サイクリングコース等のＤＢの情報更新 ・公共交通機関を活用した自転車の輸送方法の検証をモニターツアー等の実施を通じて検討 ・サイクルツーリズムの普及・啓発を目的としたセミナー等の開催 ・道内におけるサイクリング周遊拠点整備のため、サイクルラック等の設置を支援	18,873
	自転車活用推進計画策定の促進（再掲） [総合政策部]	自転車活用推進法に基づき、自転車の活用を推進することを目的に、市町村が策定する自転車活用推進計画の策定を促進する。	・市町村の策定状況・策定予定時期の把握 ・市町村担当者を対象とした担当者WEB会議を開催	―
	自転車ネットワーク計画策定の促進（再掲） [総合政策部・建設部]	安全で快適な自転車通行空間を効果的、効率的に整備することを目的に、市町村が策定する自転車ネットワーク計画の策定を促進する。	・市町村の策定状況・策定予定時期の把握 ・市町村担当者を対象とした担当者WEB会議を開催 ・市町村への情報提供の実施	―
	大規模自転車道の整備（再掲） [建設部]	自然公園、名勝、観光施設等を結ぶ大規模自転車道線（道内10コース）の整備を推進する。	・札幌恵庭自転車道線（路盤舗装工） ・支笏湖公園自転車道線（路盤舗装工）	―
	安全で快適な自転車通行空間の整備（再掲） [建設部]	市町村が作成した自転車ネットワーク計画に基づく安全で快適な自転車通行空間の整備の推進	・矢羽根型路面表示等の実施 （石狩市・旭川市）	―
Ｒ４	自転車活用等促進事業（再掲） [総合政策部]	北海道自転車条例の目的に掲げる自転車の活用と安全利用を推進するため、広く道民等の理解を図るとともに、国・市町村・関係団体と連携体制を構築し、健康増進やサイクルツーリズムによる観光振興等を図る。	・道内のサイクルルートの魅力発信や環境負荷低減体験型のＰＲイベントを開催（全道14か所） ・クラウドファンディング（ＣＦ）の活用によるモデル的な自転車利用環境の整備 ・「もっと、自転車北海道。」公式インスタグラムによるハッシュタグキャンペーンの継続的な展開	12,990

年度	事業等	概　　要	推進状況	予算額（千円）
	広域的なサイクリングルートの検討・整備 [総合政策部・経済部・建設部]	国において、日本を代表し、世界に誇りうるサイクリングルート（ナショナルサイクルルート）の指定を検討していることなどを踏まえ、関係機関と連携し、広域的なサイクリングルートの検討及び整備を進める。	・広域的なサイクルルートにおける矢羽根型路面表示等の実施（トカプチ４００、オホーツクサイクリングルート、石狩北部・増毛サイクルルート、羊蹄ニセコエリアサイクルルート、石狩川流域圏ルート）	―
	自転車活用推進計画策定の促進（再掲） [総合政策部]	自転車活用推進法に基づき、自転車の活用を推進することを目的に、市町村が策定する自転車活用推進計画の策定を促進する。	・道内11市町村（今年度中の策定予定含む）が自転車活用推進計画を策定	―
	自転車ネットワーク計画策定の促進（再掲） [建設部]	安全で快適な自転車通行空間を効果的、効率的に整備することを目的に、市町村が策定する自転車ネットワーク計画の策定を促進する。	・市町村の策定状況・策定予定時期の把握 ・市町村への情報提供の実施	―
	大規模自転車道の整備（再掲） [建設部]	自然公園、名勝、観光施設等を結ぶ大規模自転車道線（道内10コース）の整備を推進する。	・札幌恵庭自転車道線の整備 用地買収の実施など（北広島工区） ルート検討中（恵庭工区）	―
	安全で快適な自転車通行空間の整備（再掲） [建設部]	市町村が作成した自転車ネットワーク計画に基づく安全で快適な自転車通行空間の整備の推進。	・矢羽根型路面表示等の実施（石狩市・旭川市）	―
Ｒ５	自転車活用等促進事業（再掲） [総合政策部]	北海道自転車条例の目的に掲げる自転車の活用と安全利用を推進するため、広く道民等の理解を図るとともに、国・市町村・関係団体と連携体制を構築し、健康増進やサイクルツーリズムによる観光振興等を図る。	・自転車利活用促進PRのための大規模体験型イベントを開催（札幌市内） ・サイクルオアシスマップの製作及び活用 ・「もっと、自転車北海道。」公式インスタグラム等を活用した普及啓発、情報発信	11,280
	広域的なサイクリングルートの検討・整備 [総合政策部・経済部・建設部]	国において、日本を代表し、世界に誇りうるサイクリングルート（ナショナルサイクルルート）の指定を検討していることなどを踏まえ、関係機関と連携し、広域的なサイクリングルートの検討及び整備を進める。	・広域的なサイクルルートにおける矢羽根型路面表示等の実施（トカプチ４００、石狩北部・増毛サイクルルート）	―
	自転車ネットワーク計画策定の促進（再掲） [建設部]	安全で快適な自転車通行空間を効果的、効率的に整備することを目的に、市町村が策定する自転車ネットワーク計画の策定を促進する。	・市町村への策定状況・策定予定時期の把握 ・市町村への情報提供の実施	―
	大規模自転車道の整備（再掲） [建設部]	自然公園、名勝、観光施設等を結ぶ大規模自転車道線（道内10コース）の整備を推進する。	・札幌恵庭自転車道線の整備 用地買収の実施など（北広島工区） ルート決定（恵庭工区）	―
	安全で快適な自転車通行空間の整備（再掲） [建設部]	市町村が作成した自転車ネットワーク計画に基づく安全で快適な自転車通行空間の整備の推進。	・矢羽根型路面表示等の実施（石狩市・旭川市）	―
Ｒ６	自転車活用等促進事業（再掲） [総合政策部]	北海道自転車条例の目的に掲げる自転車の活用と安全利用を推進するため、広く道民等の理解を図るとともに、国・市町村・関係団体と連携体制を構築し、健康増進やサイクルツーリズムによる観光振興等を図る。	・自転車利活用を促進するための大規模体験型イベントを開催（帯広市） ・自転車インフルエンサーを活用したナショナルサイクルルートトカプチ400等道内の自転車環境の発信	10,562

年度	事業等	概　　要	推進状況	予算額（千円）
	広域的なサイクリングルートの検討・整備 [総合政策部・経済部・建設部]	国において、日本を代表し、世界に誇りうるサイクリングルート（ナショナルサイクルルート）の指定を検討していることなどを踏まえ、関係機関と連携し、広域的なサイクリングルートの検討及び整備を進める。	・広域的なサイクルルートにおける矢羽根型路面表示等の実施（トカプチ４００、石狩北部・増毛サイクルルート、石狩川流域圏ルート、阿寒・摩周・釧路湿原ルート）	―
	自転車ネットワーク計画策定の促進（再掲） [建設部]	安全で快適な自転車通行空間を効果的、効率的に整備することを目的に、市町村が策定する自転車ネットワーク計画の策定を促進する。	・市町村への策定状況・策定予定時期の把握 ・市町村への情報提供の実施	―
	大規模自転車道の整備（再掲） [建設部]	自然公園、名勝、観光施設等を結ぶ大規模自転車道線（道内10コース）の整備を推進する。	札幌恵庭自転車道線 ・北広島工区：路盤・舗装工L=270m、橋梁下部工（A2、P1）、上部工製作 ・恵庭工区　：橋梁下部工（A1、A2）	―
	安全で快適な自転車通行空間の整備（再掲） [建設部]	市町村が作成した自転車ネットワーク計画に基づく安全で快適な自転車通行空間の整備の推進。	・矢羽根型路面表示等の実施（旭川市）	―
Ｒ７	自転車活用等促進事業（再掲） [総合政策部]	北海道自転車条例の目的に掲げる自転車の活用と安全利用を推進するため、広く道民等の理解を図るとともに、国・市町村・関係団体と連携体制を構築し、健康増進やサイクルツーリズムによる観光振興等を図る。	・自転車利活用を促進するための大規模体験型イベントを開催（音更町） ・自転車利活用を促進するためのシェアサイクル試乗体験イベントを開催（札幌市） ・「もっと、自転車北海道。」公式インスタグラム等を活用した普及啓発、情報発信	10,562
	広域的なサイクリングルートの検討・整備 [総合政策部・経済部・建設部]	国において、日本を代表し、世界に誇りうるサイクリングルート（ナショナルサイクルルート）の指定を検討していることなどを踏まえ、関係機関と連携し、広域的なサイクリングルートの検討及び整備を進める。	・広域的なサイクルルートにおける矢羽根型路面表示等の実施（石狩川流域圏ルート）	―
	自転車ネットワーク計画策定の促進（再掲） [建設部]	安全で快適な自転車通行空間を効果的、効率的に整備することを目的に、市町村が策定する自転車ネットワーク計画の策定を促進する。	・市町村への策定状況・策定予定時期の把握 ・市町村への情報提供の実施	―
	大規模自転車道の整備（再掲） [建設部]	自然公園、名勝、観光施設等を結ぶ大規模自転車道線（道内10コース）の整備を推進する。	札幌恵庭自転車道線 ・北広島工区 橋梁下部工(A1)、道路土工 L=210m ・恵庭工区 路盤工･舗装工 L=800m、橋梁下部工(A1・A2)	―
	安全で快適な自転車通行空間の整備（再掲） [建設部]	市町村が作成した自転車ネットワーク計画に基づく安全で快適な自転車通行空間の整備の推進。	・矢羽根型路面表示等の実施　（旭川市）	―